

平成27年度

学校だより

第3号

2015年 4月18日

ヒューストン日本語補習校

平成27年度 中高入学式

4月4日(土)、始業式・新任式に引き続いて、中学部、高等部の入学式が行われました。

今年度の入学生は、中学部30名(男12名、女18名)、高等部17名(男9名、女8名)です。本校小学部、中学部の卒業生に転入生が1名加わっての入学式でしたが、皆新たな生活に意欲を感じさせる凛々しい態度でした。

学年が進むにつれ、現地校においても補習校においても学習が難しくなります。諸活動も加わると時間が足りないと思わせるほどの生活になることもあると思いますが、自分の可能性を見出し、伸ばし、広げるいい学びの場としていってほしいと思います。

〈校長式辞から〉

「桂林荘雜詠 一諸生に示す一 広瀬淡窓
 休道他郷多苦辛 道ふと休めよ 他郷苦辛多しと
 同袍有友自相親 同袍友有り 自ら相視しむ
 柴扉暁出霜如雪 柴扉暁に出づれば 霜雪の如し
 君汲川流我拾薪 君は川流を汲め我は薪を拾はん

江戸末期に多くの著名な人物を輩出したその淡窓が開いた塾に、学びを求めて故郷を離れて集まった門下生を励ました詩です。江戸時代、交通手段は限られています。いかに日本国内と言えども、今で言えば外国での生活と同じようなものであったのではないかと思います。当然、そこでの生活に苦勞を感じることもあるはずですが、しかし、そういった苦勞だけを考えるのではなく、志を見つめてみると、同じ仲間がいることに気づくものです。その仲間達とともに力を合わせて、あるいは切磋琢磨し、ここでの生活を謳歌しなさい。そういったメッセージが込められたものです。

君たちにもここで同じメッセージを送りたいと思います。

誓いの言葉

新入生代表 伊藤優花

私はこれから中学生になります。泣いたり笑ったり楽しかった小学校生活が終わってしまうのは少しさみしかったけれど、小学校で学んだことを生かし、これからの中学校生活も有意義な時間を過ごしていきたいです。



私には中学生になってがんばりたいことが二つあります。

一つ目は勉強です。小学生に比べ勉強はもっと大変になるので授業の内容にしっかりとついていけるか不安です。小学校よりもレベルが高いと思うので、一つの問題をわからないままほっておかないように、また、後回しにしないよう一生けん命考えてその答えを導き出したいです。

二つ目は友達関係です。中学生になると新しい友達ができます。相談することや教えてあげたり、教えてもらったりすることが増えていくと思いますが、相手のことを考えた発言や行動ができるように努力していきたいです。大人になっていくという不安と期待の両方の気持ちがありますが、新しい発見、出会いを楽しみにして中学校生活という新たな一步を踏み出したいです。

中学生のみなさん、来賓のみなさま、先生方、保護者のみなさま、これからもどうぞよろしく願いいたします。

新入生代表 風間 隆輔

ぼくたちは、今日中学生になります。ぼくは今まで小学生での行いを振り返り、これからの目標を考えました。

小学生の時は、勉強やそれに対する目標があいまいでしたが、自由にのびのびと過ごしていました。運動会などの行事で活躍する中学生の力強さやその働きにあこがれていました。

今までこの補習校に来ていた目的が、友達に会って遊んだりすることが、勉強より上にありました。

中学生になると学期ごとのテストなどで勉強がもっと難しくなり、スポーツや音楽、現地校も忙しくなっています。これからは、勉強も友情も両方大切にしていき、後輩の目標や尊敬されるような中学生になれることを目標としていきます。

今日この場を用意し、本日お越しいただいた来賓の方々や先生方、保護者の方々に感謝いたします。そして、これからの中学生生活が充実するよう努力していきます。

歓迎の言葉

在校生代表 中学部2年A組 鈴木翔吾

新入生の皆さん。ご入学おめでとうございます。中学部・高等部にご入学された皆さんは、三月にはそれぞれ卒業を迎え、そして今日、新しい生活の扉を開きました。僕たち二年生・三年生は皆さんのご入学を心から歓迎しています。

僕たちは、平日にはアメリカの現地校に通い、土曜日にここ補習校で学んでいます。これは、日本とアメ

リカの両方の文化を同時に勉強できる大変貴重な経験となります。しかし、実際には、両方の宿題をこなし、定期テストもあり、両立することは簡単ではありません。中学生になると「なぜ学校に行くのか?」「なぜ勉強をしなければいけないのか?」と疑問に思うことがあります。すでに将来の目標を持って、それに向かって勉強をしている人もいることでしょう。しかし僕はまだ実際に自分が何に向いているのか、どういうことに興味を持っているのか、自分自身でもわからないことがあります。勉強を通じて様々なことに接することによって、それを見つけないと思っています。最初は興味がないと思っていたことも、やってみたら意外と面白かったということがたくさんあるものです。学力も体力と同じように、自分を支える力になってくれると信じています。新しい学校生活が始まるこの時に、改めて学ぶことの意義を考えてみてください。きっとそれは、皆さんの将来の可能性を広げてくれることでしょう。



補習校には親身に指導して下さる先生方や、一緒に励まし合える友達がいます。与えられた機会を最大限に生かし、より充実した学校生活を送れるよう、共に頑張りましょう。

岩崎首席領事様 ご祝辞 中高入学式

ヒューストン日本語補習校中学部・高等部に入学される皆さん、本日は誠にありがとうございます。



皆さんは、これからの数年間に人生の上でとても重要な時期を迎えます。平日にはアメリカの現地校に通い、土曜日にこの補習校で学ぶことになる皆さんは、現地校の友人たちよりも勉学に励み努力することになります。これは日本とアメリカの両方の文化を同時に学ぶことができるという大変貴重な経験でもあります。勉強を大変に思う時もあるかもしれませんが、補習校で勉強したことは将来必ず役に立つ時が来ます。どうか勉強するときは思いっきり勉強し、遊ぶときは思いっきり遊び、そして、日本人、アメリカ人を問わず、できるだけ多くの友だちをつくり、学校生活を精一杯満喫してください。

ご臨席の保護者の皆様、本日のお子様のご入学に対

し心よりお祝いを申し上げます。また、山崎校長先生をはじめ諸先生方、PTA役員の皆さま、補習校運営委員会の皆さまが、日頃から補習校の運営に対し並々ならぬご尽力をなされていることに心より敬意を表します。総領事館としましても、安全面を含めて補習校との連絡体制をしっかりと整え、皆さまとともに補習校の維持発展のため、今後ともできる限り支援を行っていきたくと考えておりますので、引き続き宜しくお願い申し上げます。

最後に、本日入学する皆さんのこれからの学校生活が素晴らしいものとなることを祈りつつ、お祝いの言葉とさせていただきます。

平成27年4月4日

在ヒューストン日本国総領事館

首席領事 岩崎敦志

◆パトロール当番予定表 4月25日◆

これは 月当番一覧表に記載された予定です。変更の場合はこの表とは異なりますのでご注意ください。

学年	順位	児童生徒氏名
★AM1 リーダー 中3	1	大森 耀子
	2	原津 拓巳
	3	水野 妃菜穂
	4	宮内 咲貴
	5	馬場 貴子
	6	藤原 拓真
	7	ミトラ 健
★PM1 リーダー 中3	8	金子 瑞妃
	9	佐藤 沙彩
	1 1	竹山 泰虎
	1 2	寺田 裕
	1 3	原 慶洋郎
	1 4	藤井 龍之介
	1 6	五十嵐 晴

※学年は昨年度のもので

[今後の予定]

4/25	避難訓練	PTAクラス委員会	PTA総会
5/ 2	通常授業	小6年ホロコーストミュージアム見学	
5/ 9	学習参観、学級懇談会	(小4,5B,6、中幹部)	
5/16	学習参観、学級懇談会	(幼稚園、小1年)、宇宙セミナー講演会	

学籍

転入 小1B 大塚悠真、中2 田中綾乃、高1 田中愛理、高3 北野大地
 在籍数 (4月18日現在) 492名
 幼54名 小327名 中73名 高38名

Japanese Language Supplementary School of Houston

12651 Briar Forest Drive, Suite 105, Houston, Texas 77077
 Tel.281-531-6743 / Fax.281-531-6795 (事務局 火~金曜日)
 Tel.Fax 713-973-0659 (職員室 土曜日のみ)

E-mail: jlssh@jeihouston.org

Home Page: www.jeihouston.org

(文責 : 校長 山崎弘光)